



(地域課題タイトル) やっぱり草津がいい！ふるさとへの愛着をもつ
子どもと多様なコミュニティが元気に育つまちづくり

「まめバスすごろく」で疑似体験！

地域の宝を発掘、活用、未来につなぐ

草津おみやげラボ情報部 × 草津市





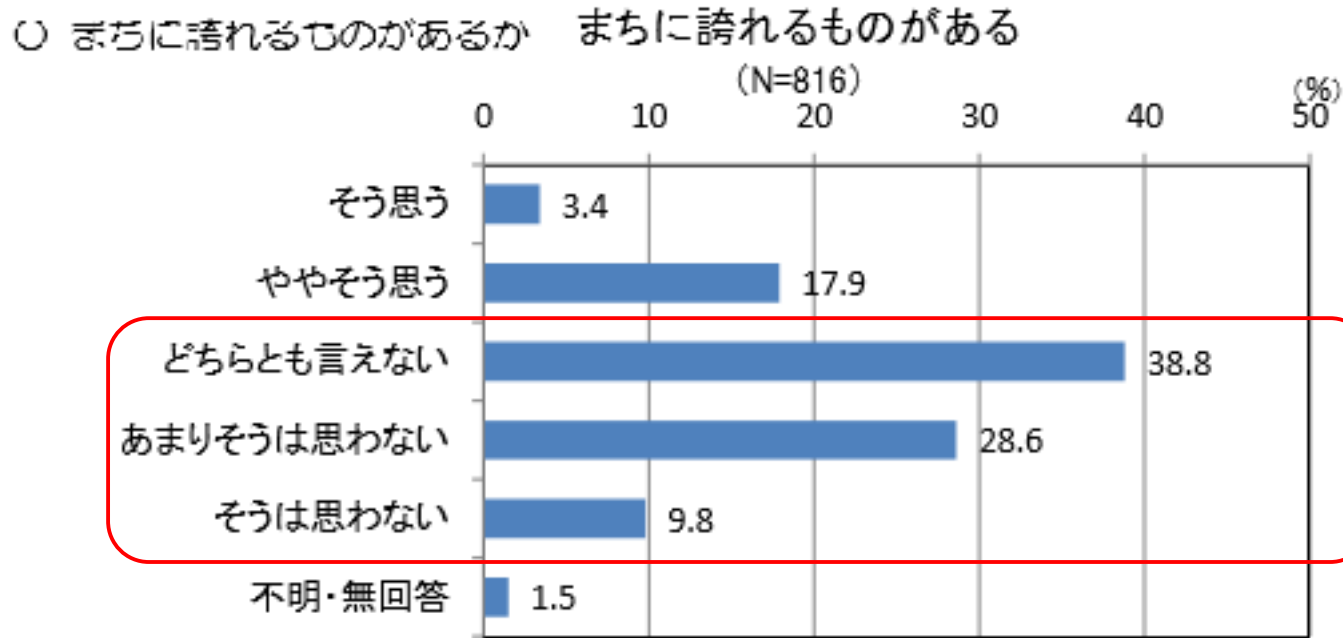
1. 草津市の課題

🚩 草津への愛着

🚩 コミュニティのマッチング



◆まちに誇れるものがあるか



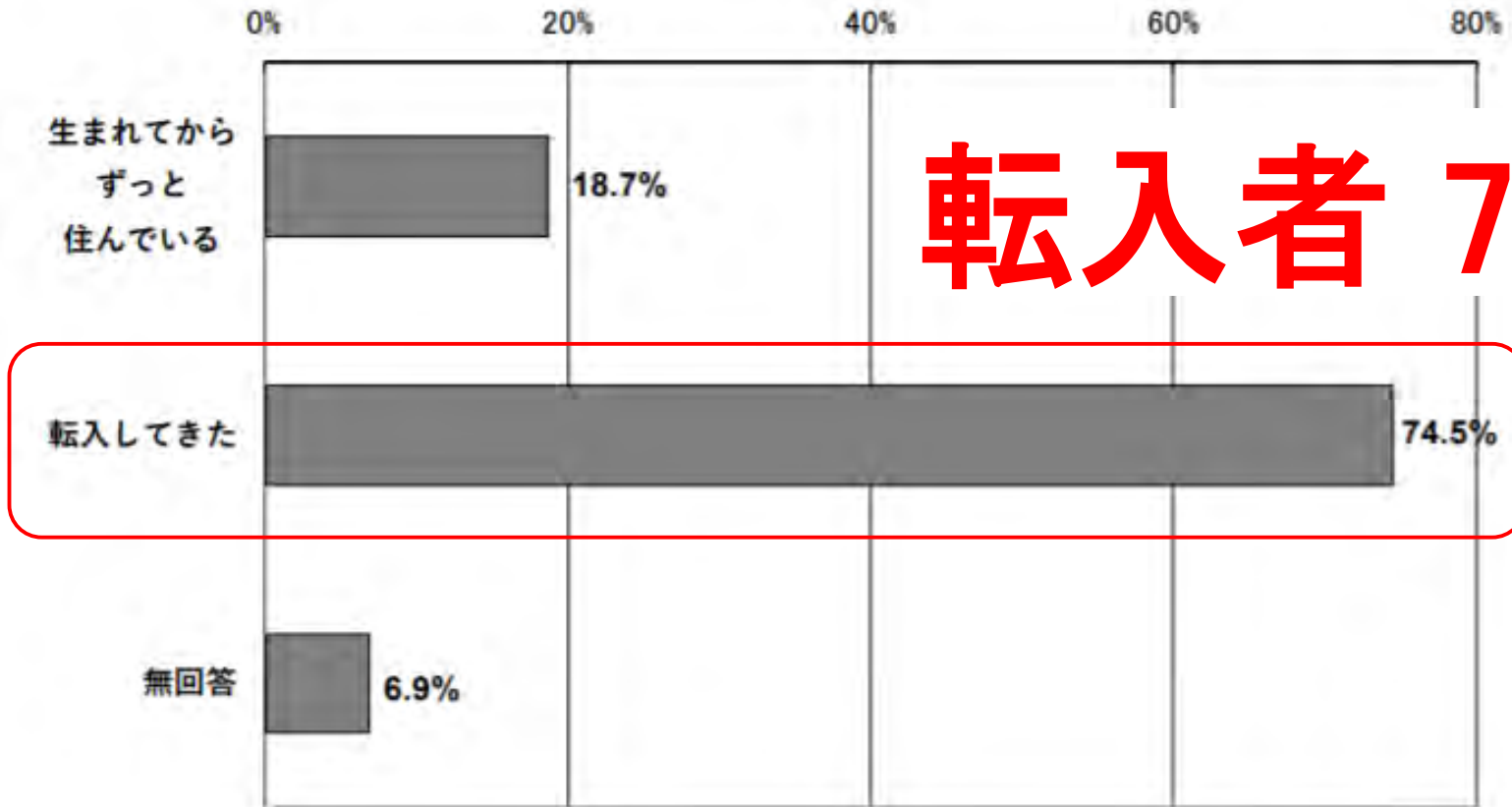
資料:平成26年度 草津市のまちづくりについての市民意識調査結果報告書

あるとは思わない 合計 約80%



◆転入者

転入歴
(SA;N=959)



転入者 74.5%

資料:平成30年度草津市のまちづくりについての市民意識調査報告書





1. 草津市の課題



いいところ

人

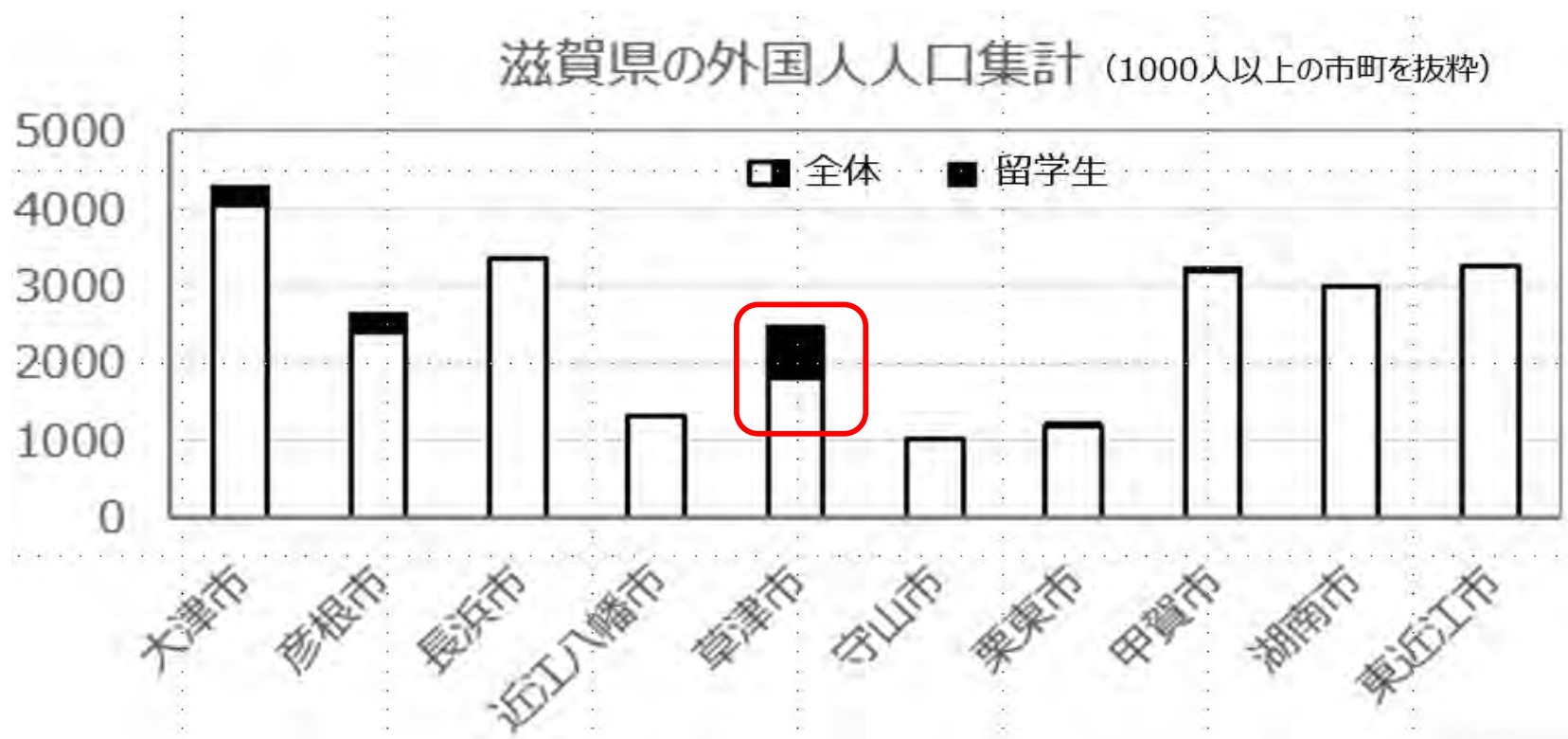




データ1-3:外国人人口

◆外国人人口

滋賀県内でも外国人が多い



資料: 滋賀県オープンデータ (H30年12月)



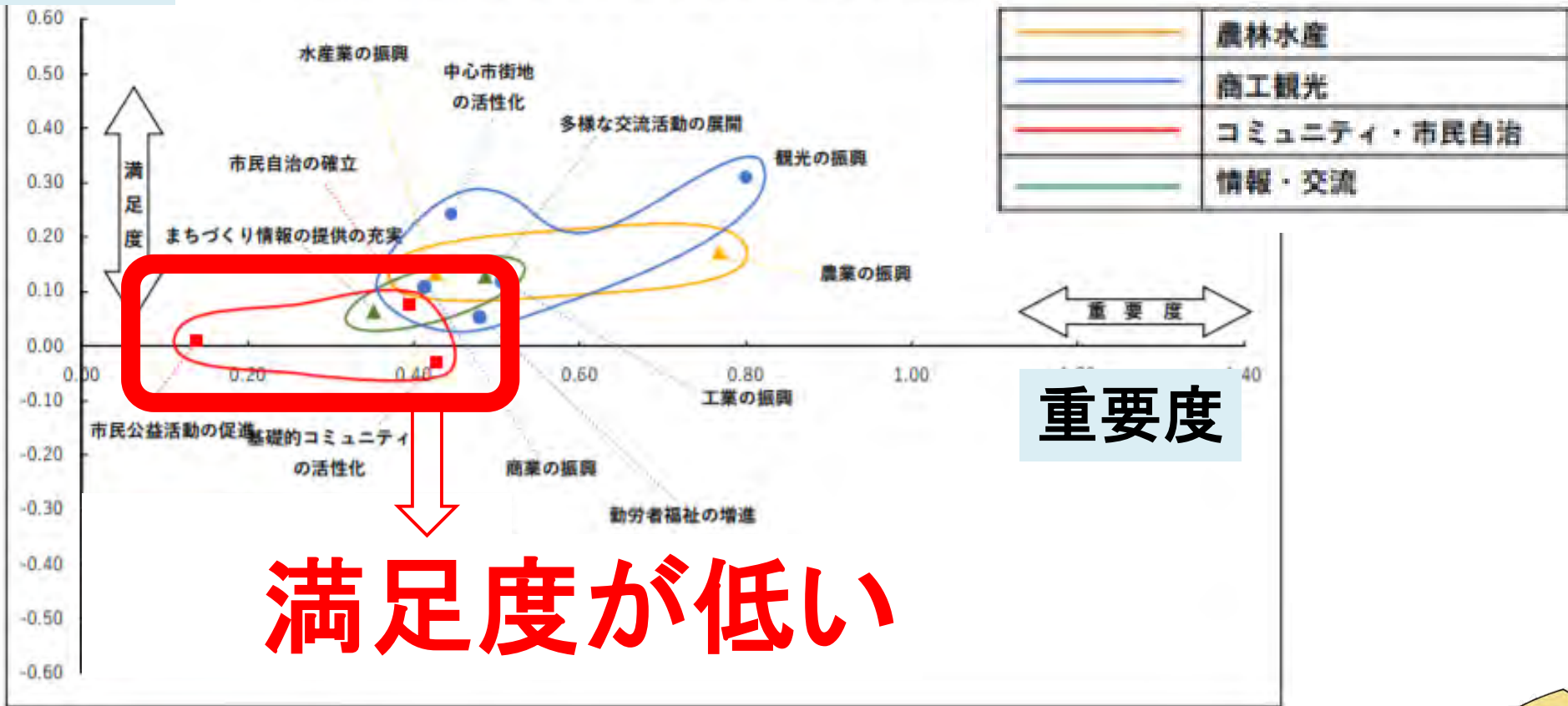


データ1-4: コミュニティ満足度

【コミュニティ満足度】

満足度

「活気」があふれるまちをつくるための基本方針(H30年度)



資料: 平成30年度草津市のまちづくりについての市民意識調査報告書 から

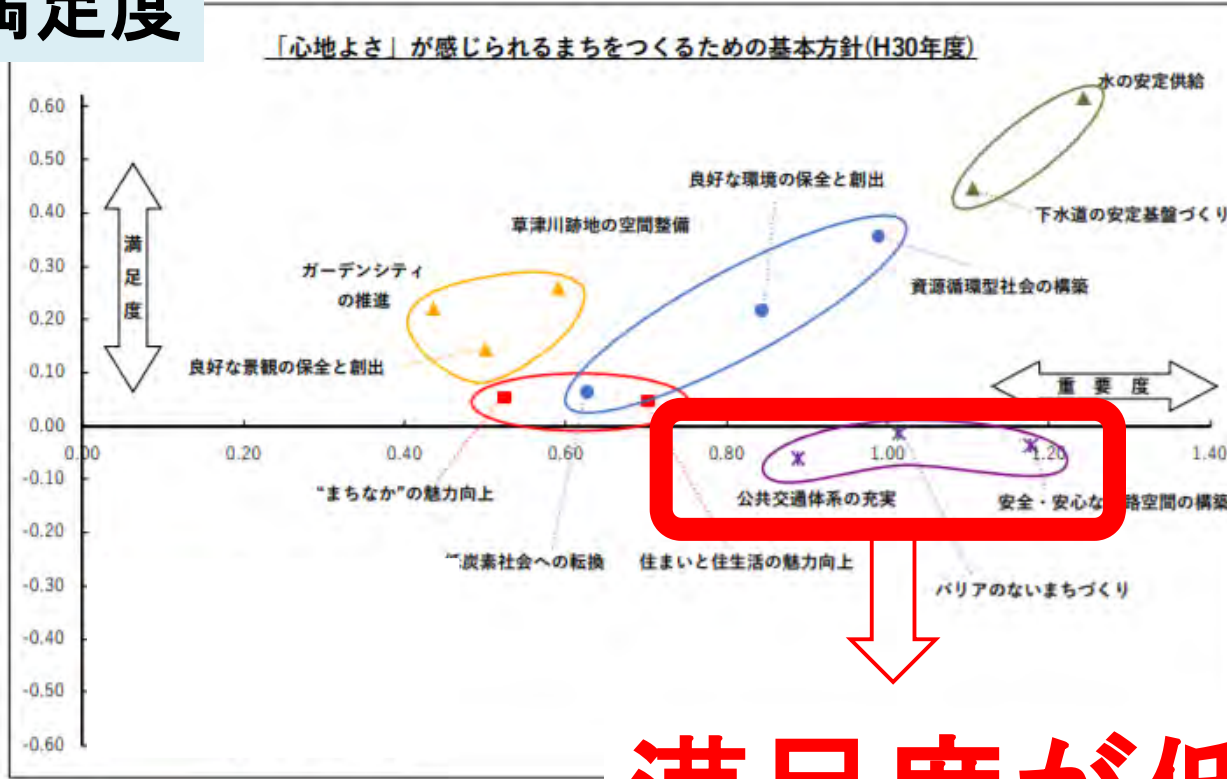




データ1-5: 地域交通満足度

【地域交通満足度】

満足度



	うるおい・景観
	環境
	住宅・住生活
	上下水道
	道路・交通

重要度

満足度が低い

資料: 平成30年度草津市のまちづくりについての市民意識調査報告書 から





2. 仮説

つなげる・マッチングする

・個人とコミュニティ

・コミュニティ×コミュニティ



女性活躍

外国人



子育て



教育



農業



シニア



環境



愛着



交通



景観



観光



防災

誰もが 楽しく 関われる

手段「まめバスすごろく」



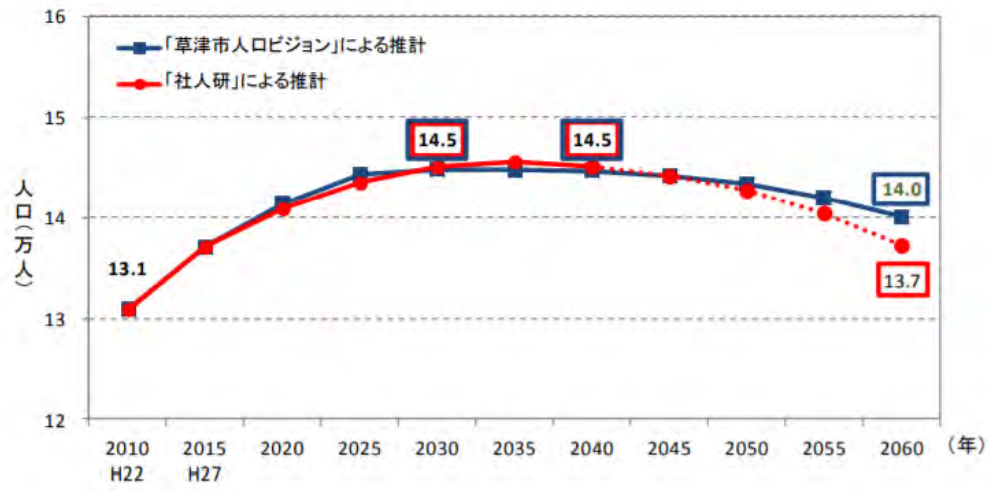


データ3-1: 滋賀県草津市

滋賀県草津市

◆人口134,978人
(R2年1月)

◆面積 67.82km²
(約 8km × 8km)



※2040年以降は予測
資料: 国立社会保障・人口問題研究所(社人研)、草津市人口ビジョン

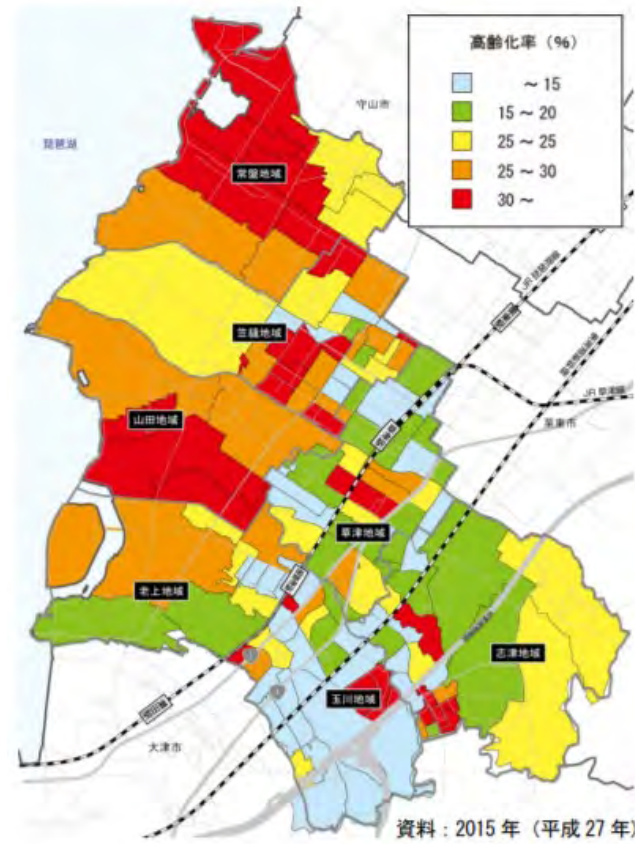
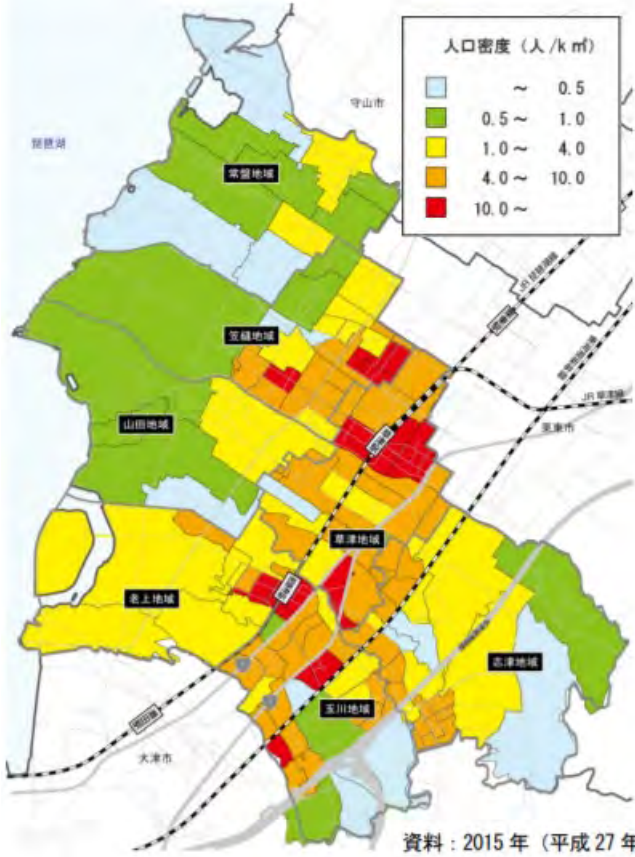


資料: 草津市市政情報 から

コンパクトシティ



◆人口分布



資料: 草津市地域と交通の現状と課題 から





3. 草津の魅力×コミュニティバス「まめバス」

点在する資源

蓮海寺 くさつ景観百選より



三大神社



芦浦観音寺



志那神社

くさつ景観百選より



あおばな摘み

くさつ景観百選より

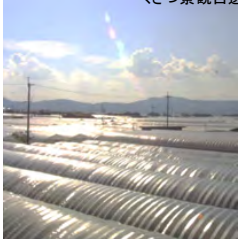


あなむら
くしだんご



西日本最大級 農業団地
北山田ビニールハウス群

くさつ景観百選より



ことわざの由来の地(矢橋)

急がば回れ

くさつ景観百選より



草津駅

南草津駅

草津宿本陣

くさつ景観百選より



びわ湖





草津おみやげラボ

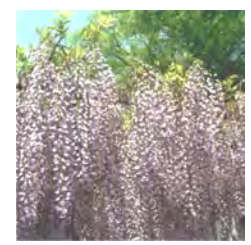
3. 草津の魅力×コミュニティバス「まめバス」

ストーリー ・周遊したくなる魅力

蓮海寺



三大神社



芦浦観音寺



志那神社



あなむら くしだんご

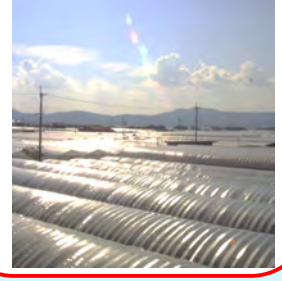


あおばな摘み

くさつ景観百選より



西日本最大級農業団地 北山田ビニールハウス群



ことわざの由来の地(矢橋)

急がば回れ

くさつ景観百選より



草津宿本陣

くさつ景観百選より



びわ湖





草津おみやげラボ

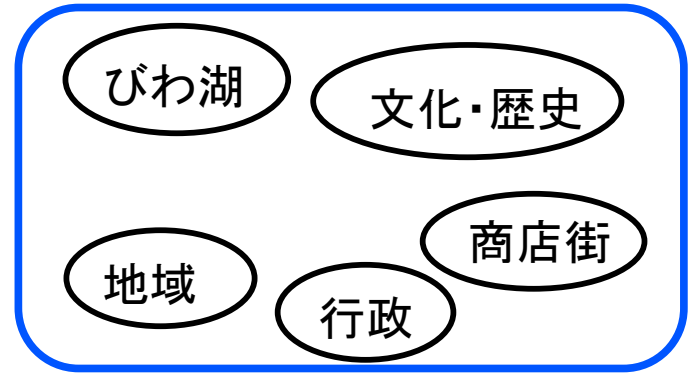
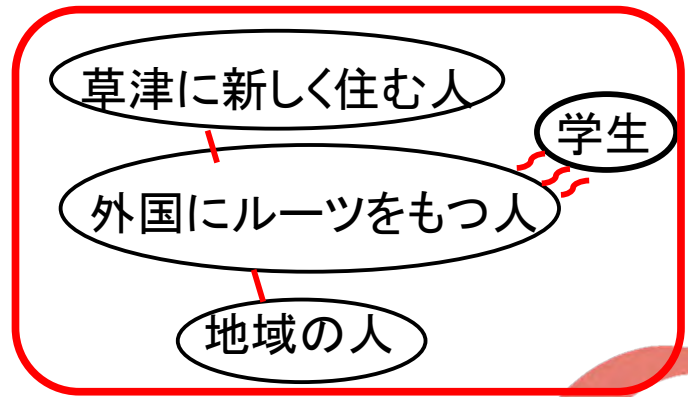
3. 草津の魅力×「まめバスすごろく」



4. 内容

「まめバスすごろく」で疑似体験！

地域の宝を発掘、活用、未来につなぐ



市民主体の
社会的サービス

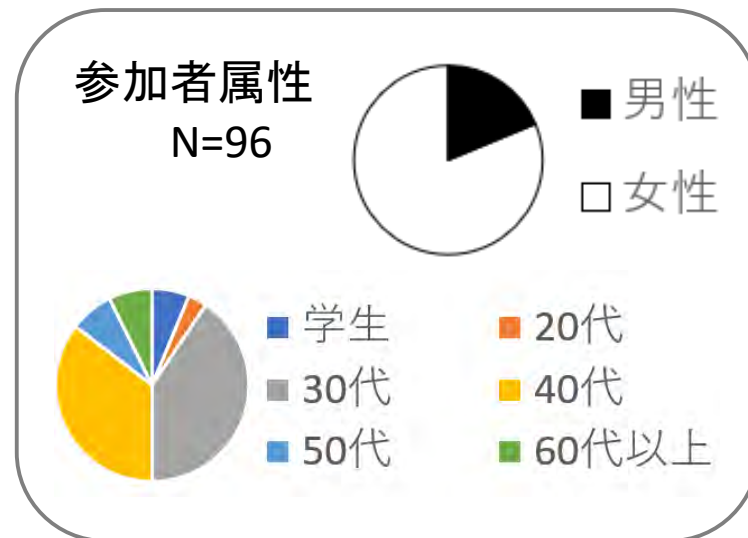
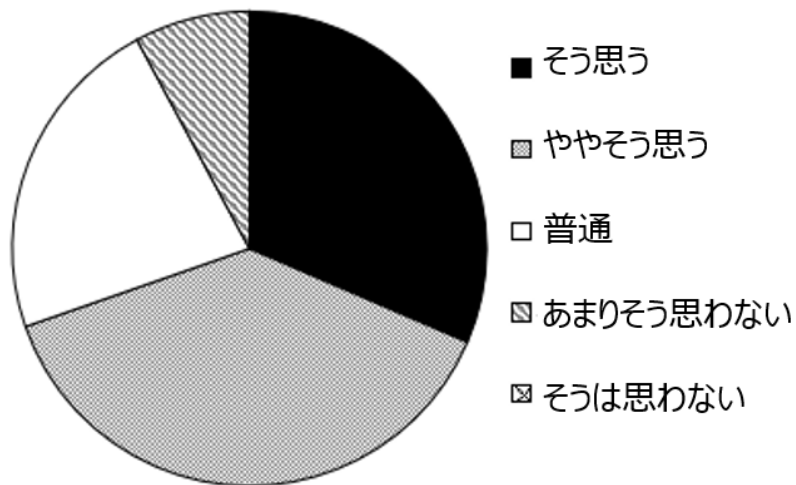


ストーリー
・周遊したくなる魅力



◆『まめバスすごろく』に参加したいですか

資料:草津おみやげラボアンケート



コメント:

「小さなバスに乗ってどこに連れて行ってくれるのかという想像が膨らんだ。」

参加したい: 70%



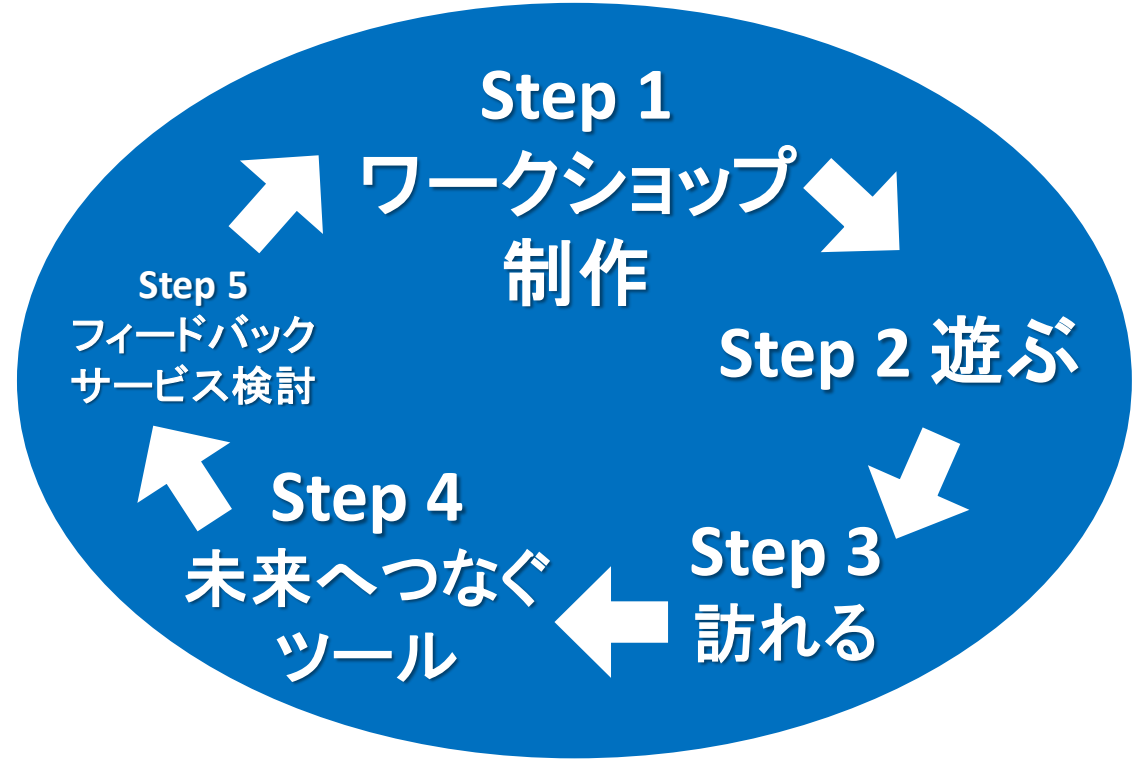


華津おみやげラボ

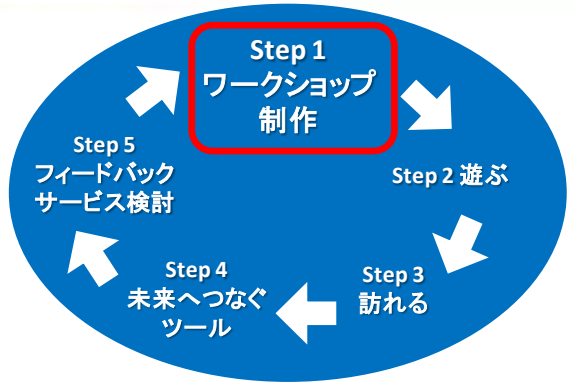
5. 実現までの流れ

コミュニティ(テーマ)例

子育て
女性活躍

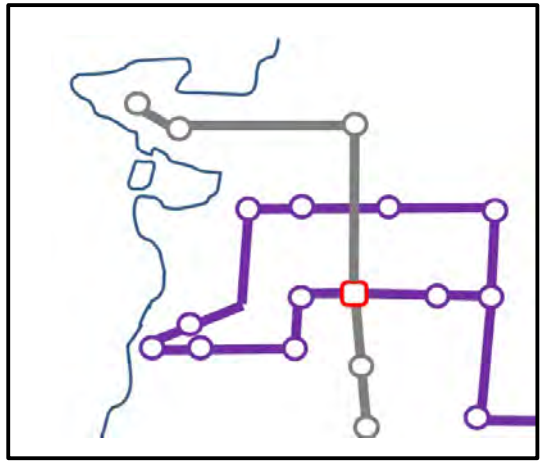


5. 実現までの流れ: Step1 ワークショップ



Step 1 ワークショップ

目的: **気づき**



「まめバスすごろく」シート(マスのみ)

宝	課題

カード

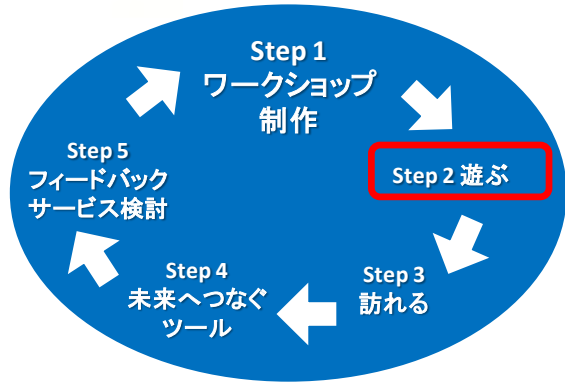


必要な資源 文房具代1000円、貸館代、広報など



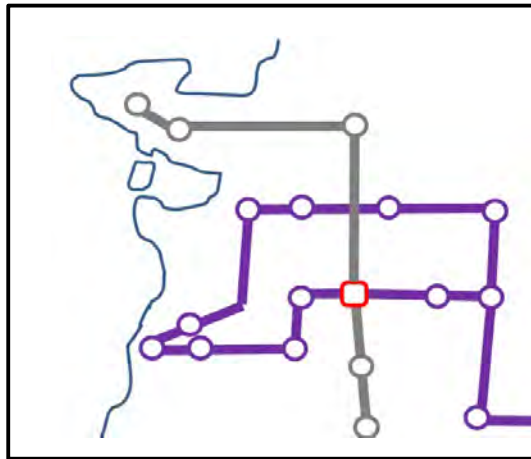


5. 実現までの流れ: Step1 ワークショップ



Step 2 すごろくゲーム遊び

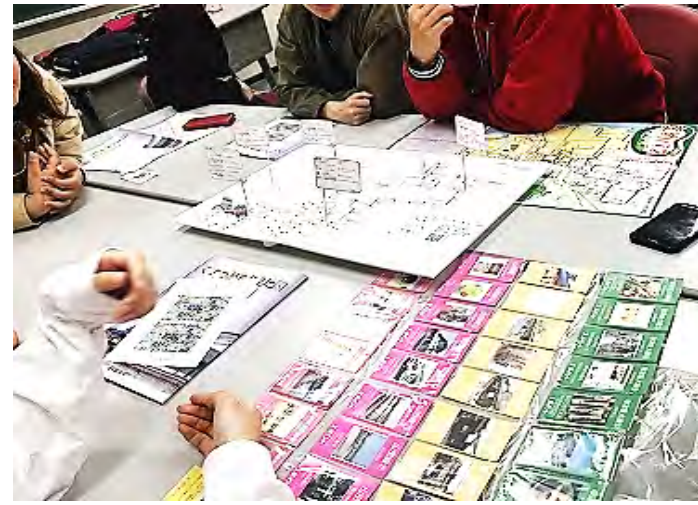
目的 疑似体験・マッチング



<課題> 子どもの見守り × <課題> 働ける時間が限られる

↓ 対話

仕掛けにより、新しい<宝>が生まれる可能性あり！



必要な資源 1セット制作 文房具代2000円

- <宝> 芦浦観音寺
- <宝> あおばな
- <宝> くしだんご





5. 実現までの流れ: Step2 すぐろくゲーム遊び



Step 2 すぐろくゲーム遊び 特徴・メリット

- ① 点在する地域資源を「回遊する」疑似体験
- ② 「遊び感覚」⇒「実際に行ってみたい」へ
- ③ まちづくりに積極的でない人も、

意識せず気軽に参加

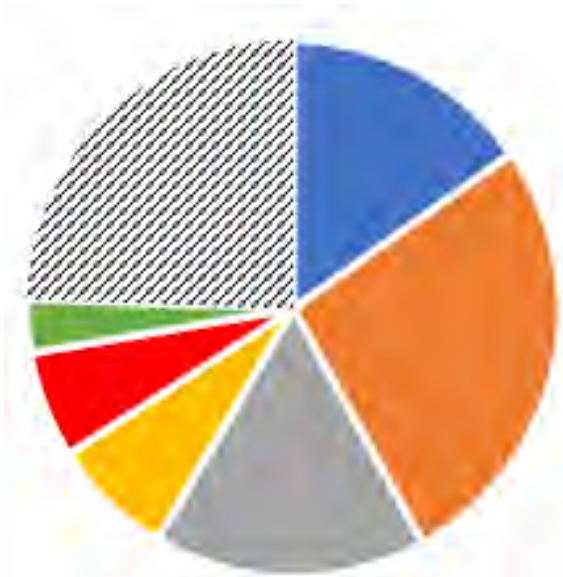
◆ワークショップ & 体験会参加者コメント

- ・家に帰ってから、自宅周辺のすごろくゲームを1人で作成した(小1)
- ・草津川跡地公園ai彩ひろばにバスで行けることを知った(30代)
- ・小学生の娘と初めて自宅から草津駅までバスで行った(40代)

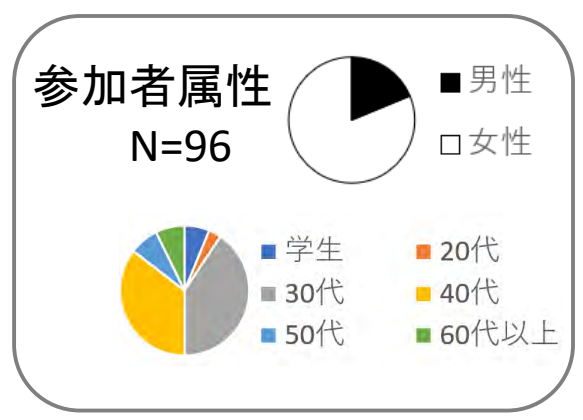
資料:草津おみやげラボアンケート



◆『ゲームや訪問で欲しい特典』



- 市内おみやげ屋のクーポン券
- 市内ケーキ屋やカフェのクーポン券
- 一般的な商品券
- 旅行券
- おみやげラボイベント参加
- LINEクーポン
- 〃 実際のおみやげ

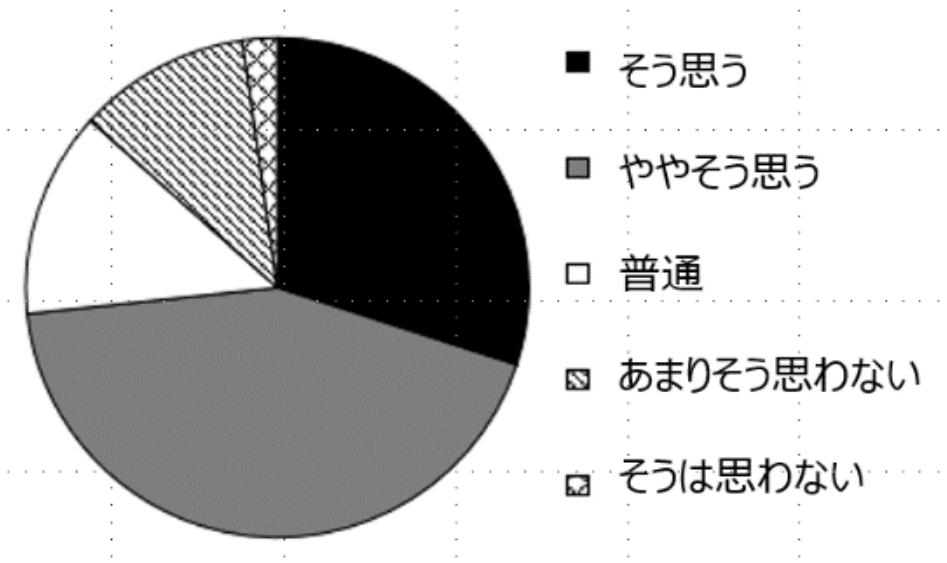


必要な資源(課題) 協力企業

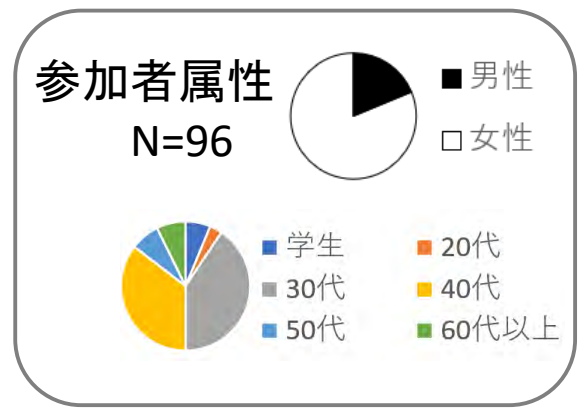
資料: 草津おみやげラボアンケート



◆『LINEを用いた抽選に参加したいですか』



資料: 草津おみやげラボアンケート



必要な資源(課題) 協力企業

参加したい: 73%





データ5-4:草津市の流入・流出

◆地域の人だけでなく、訪れる人を周遊させる仕組み

図表3-1 草津市の流入・流出（通勤・通学、平成22年10月1日、国勢調査）



資料:草津市人口ビジョン H28年3月





5. 実現までの流れ: Step3 実際に訪れる



Step 3 実際に訪れる

目的: **実践**を通じた**実感** → **愛着**



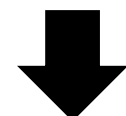
特典



人々が**地域**を周遊



愛着



移住・定住





Step 4 未来へつなぐツール

目的: **普及** (地域から世界へ)

【方法】

- ・紙媒体を行政・学校・店舗など広く入手
- ・QRコードで詳細、最新情報
- ・オンラインゲーム化

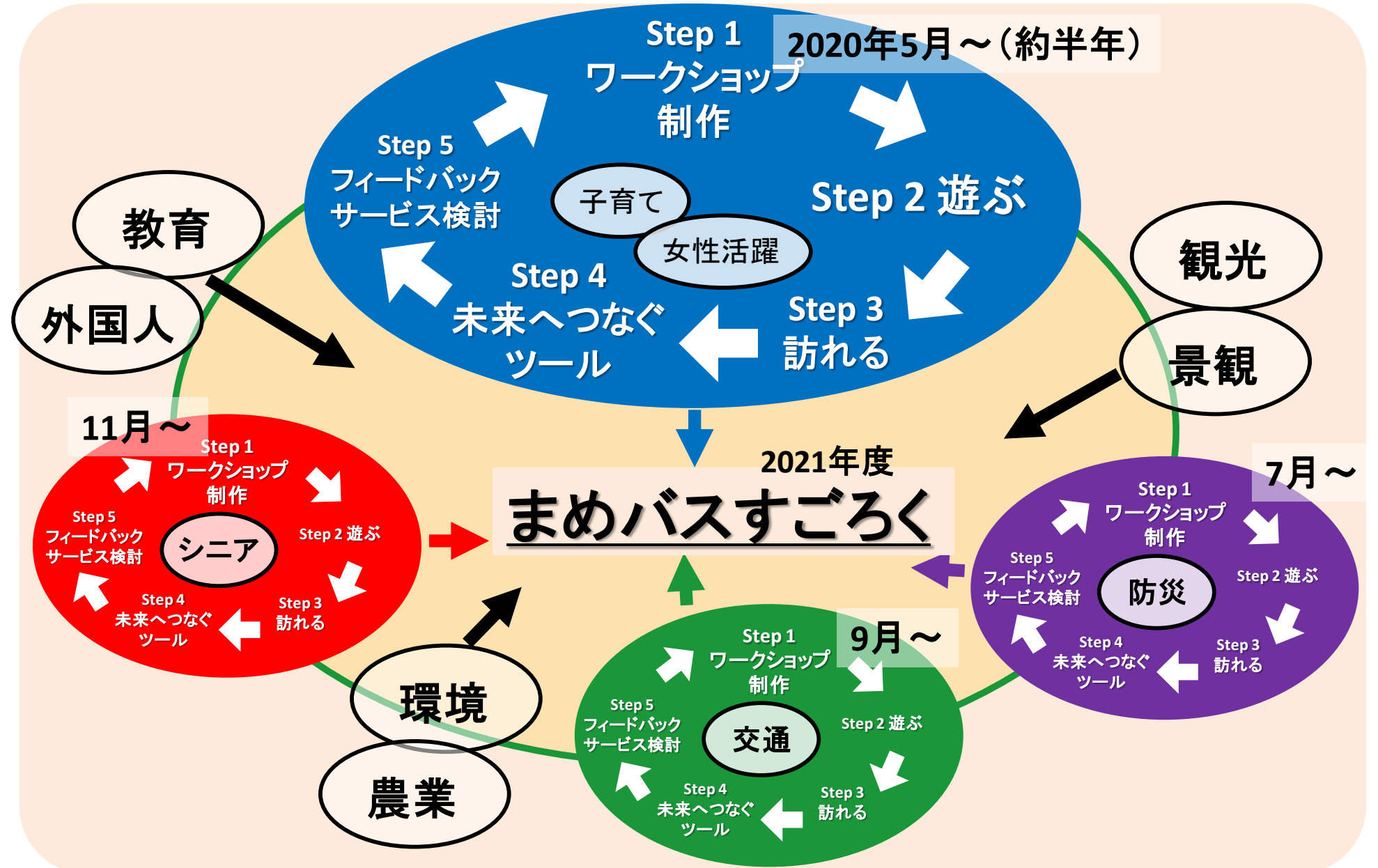
【メリット】

自らが発信できるツールに





6. スケジュール : Step5 フィードバック・サービス検討 循環・集約



7. 効果

心の健幸

まめバスすごろく

身体の健幸

経済の健幸

持続可能な社会



8. 行政との連携

◆根拠データの収集

「草津市に誇りを持っている人が少ない」ことや、「まめバスの活用について市民がどのように思っているか」が分かるデータを集める方法は？...チームからの問い合わせ



「地域で活動するコミュニティ」
「地域の困りごと」etc...

【行政との連携方法】

- ・行政の調査結果（公開）⇒ **情報提供！**
- ・追加データ要求 ⇒ 他の部署で行った **地域アンケート** を **アイデアに反映！**

そのほか...

◆UDCBKの活用・公開打合せ（市民×行政）

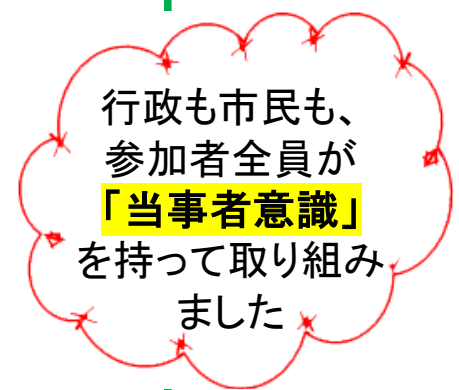
...いつでも誰でも参加でき、第三者の意見も取り入れられる！

◆アイデアを分かりやすく説明するために

...「おもしろい！」と思ってもらえる説明をみんなで考える

◆アイデア実現に際して、行政ができること

...行政が支援可能なことや逆に課題となりそうなことを提示



行政も市民も、
参加者全員が
「当事者意識」
を持って取り組み
ました